



6月の保健目標

食べた後には 歯をみがこう

およそ2ヶ月間出された緊急事態宣言が解除され、「新しい生活様式」を取り入れながら感染症と「共に」生きていくという状況になりました。子どもたちは友達と会えず、自分で勉強をするという過酷な状況をよく頑張って乗り切ってきたと思います。これも、ご家庭で試行錯誤しながら子ども達を支えてくださった保護者の皆様のお力だと強く感じています。ありがとうございます。

今後の生活も、感染症と向き合いながら一人一人が感染症対策を意識して過ごしていくことが必要です。保護者の皆様には引き続きご協力いただくことになり

ますが、学校と地域と保護者と子ども達が一体となって、この困難を乗り越えて行けたらいいなと思っています。よろしくお願いいたします。

「新しい生活様式」とは？

国からは、新型コロナウイルスと共に生きていくために「新しい生活様式」を取り入れることが推奨されています。では、「新しい生活様式」とは具体的にどのようなことでしょうか。

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議
「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年5月4日)から抜粋

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本

身体的距離
の確保

マスクの
着用

手洗い

- 人との感覚はできるだけ2m(最低1m)空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- 外出時、屋内に居るときや会話をする時は、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。出来るだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度書けて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒薬の使用も可)

(参考) 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～(2020年5月22日Ver.1)から抜粋

学校の臨時休業中においても子供の感染事例は一定数生じており、その多くは家庭内での感染とされています。学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からのウイルスを持ち込まないことが重要であり、このためには各家庭の協力が不可欠です。

- ・ 毎日の児童生徒等の健康観察
- ・ 家族に発熱、咳などの症状がある場合には、登校を控える

- ・ 休日において不要不急の外出を控える
- ・ 仲の良い友人同士の家庭間の行き来を控える
- ・ 家族ぐるみの交流による接触を控える

毎朝の健康観察について

いつもと少しでも違う様子があったらお休みするようにしてください。

例えば…

- ・ 発熱、頭痛、腹痛、吐き気、嘔吐、下痢など
- ・ 咳が出る ・ のどが痛い ・ 鼻水がでる ・ 顔色が悪い
- ・ だるい(なかなか起き上がれない、ゴロゴロしたがる など)
- ・ いつもよりも食欲がない

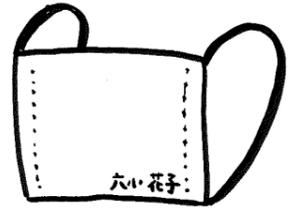
家族に発熱等、新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある場合も、お休みしていただきますよう、よろしくお願い致します。

予備のマスクについて

登校日には、マスクを着用することが感染防止に大きく繋がります。そこで、マスクを忘れてしまった場合の予備のマスクを用意していただきたいと思っております。

全ての児童がマスクをしてきますので、記名をしてください。右に例を示しましたので、ご参考にしてください。ランドセルに入れて予備として使用します。6月の2回目の登校日に記名の確認をします。6月の最初の登校日に、布製マスクを児童一人につき1枚配布します。そちらを予備として使っていただいてもかまいません。

今一度、マスクを付けることの大切さをご家庭で確認していただき、子ども達自身が習慣化できるようにしていただければと思います。また、体育や給食の際にマスクを保管することがありますので、感染症対策のため、扱いやすいビニール袋をご用意ください。よろしくお願いいたします。



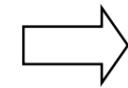
↑記名の例

保健室での対応について

授業時間が増えていく中で、授業中に具合が悪くなる児童が居た場合の保健室での対応についてです。

- (1) 発熱(平熱+1℃を目安として判断。)
- (2) 顔色が悪い
- (3) 咳が続いている
- (4) 嘔吐症状、下痢症状がある
- (5) 倦怠感が強い
- (6) その他、学習活動の継続が困難と思われる症状がある場合

必ずしもこの限りではなく、各児童の症状により判断する。



保護者の方にご連絡し
早退となります

上記の症状が見られる場合、相談室を「静養スペース」としてありますので、そこでお迎えを待つかたちになります。その際、万が一新型コロナウイルスに感染している可能性も考慮して右のような格好で対応をする予定です。学校での感染拡大防止のため、安全を最優先させて頂くための対応ですが、びっくりしてしまうお子さんも多いと思います。学校では6月最初の登校日に保健室での対応について児童に向けて説明を行います。ご家庭でも感染防止策についてお話をしておいていただくと幸いです。

